

## 準備学習ポイント一覧

科目名	放射性医薬品学	教員名	清水 秀雄 横田 浩	学科/区分	診療放射線 必修	履修年次	2
授業計画	回	授業項目	準備学習キーワード 使用教科書掲載箇所(ページ等)				
	1	核医学検査の基礎知識 (清水)	キーワード in vivo検査, in vitro検査, ガンマカメラ, SPECT, PET, 放射性医薬品 教科書 0章「introduction」～1章「診療放射線技師の役割と義務」 1～28ページ				
	2	放射線物理学 (清水)	キーワード 半減期, 相互作用, $\gamma$ 線, $\beta$ 線, 特性X線 教科書 2章「放射生医薬品・放射生薬剤」 29～35ページ				
	3	放射性同位元素と放射能 (清水)	キーワード 半減期, 吸収線量, 等価線量, 実効線量 教科書 2章「放射生医薬品・放射生薬剤」 29～35ページ				
	4	放射性医薬品の特徴 (清水)	キーワード 放射性医薬品 教科書 2章「放射生医薬品・放射生薬剤」 35～48ページ				
	5	放射性医薬品の合成・製造 (清水)	キーワード ジェネレータ, サイクロトロン, 原子炉 教科書 2章「放射生医薬品・放射生薬剤」 35～48ページ				
	6	放射性医薬品の集積機序 (清水)	キーワード 放射性医薬品, 体内動態 教科書 2章「放射性医薬品・放射性薬剤」 52～55ページおよび第4回配布資料				
	7	放射性医薬品の安全取扱と品質管理 (清水)	キーワード 放射性医薬品, 品質管理 教科書 2章「放射性医薬品・放射性薬剤」 49～51ページおよび第6回配布資料				
	8	<i>in vivo</i> 診断用放射性医薬品-1 (横田浩)	キーワード 脳機能, 脳血流, 心機能, 心筋血流 教科書 6章「臨床核医学検査」 170～183ページ, 200～215ページ				
	9	<i>in vivo</i> 診断用放射性医薬品-2 (横田浩)	キーワード 骨代謝, 甲状腺機能 教科書 6章「臨床核医学検査」 236～239ページ, 184～192ページ				
	10	<i>in vivo</i> 診断用放射性医薬品-3 (横田浩)	キーワード 腎機能, 肺血流, 肺換気 教科書 6章「臨床核医学検査」 224～231ページ, 193～199ページ				
	11	<i>in vivo</i> 診断用放射性医薬品-4 (横田浩)	キーワード 腫瘍, 炎症 教科書 6章「臨床核医学検査」 240～242ページ				
	12	<i>in vivo</i> 治療用放射性医薬品 (横田浩)	キーワード 内用療法 教科書 6章「臨床核医学検査」 259～262ページ				
	13	<i>in vivo</i> 診断用放射性医薬品(PET) (清水)	キーワード PET, FDG, 陽電子放出核種 教科書 6章「臨床核医学検査」 242～245ページ				
	14	<i>in vitro</i> 用放射性医薬品 (清水)	キーワード in vitro検査 教科書 6章「臨床核医学検査」 246～258ページ				
15	総括 (清水)	キーワード ガンマカメラ, PET, SPECT, in vivo検査, in vitro検査 教科書 これまでの配布資料					
教員からのメッセージ	核医学検査で用いられる放射性医薬品の基礎知識を習得して下さい。 授業毎に実施する小テストを必ず復習し放射性医薬品学の理解を深めて下さい。						